

ふじえだ イクジィ 育G 応援プロジェクト その8

地域で広げよう! 孫育ての和

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

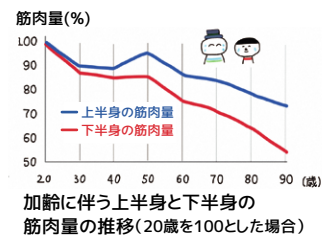
育Gへ孫育て アドバイス

心と体力にゆとりを、断る勇気を持つ

孫の成長は、本当に嬉しいものですね。でも、孫の成長と反比例するのが祖父母の体力、経済力。孫は成長とともに、体重は増え、行動範囲が広くなり、動くスピードも速くなります。外出時には、食事代だけでなく、小学生になれば、交通費、映画代なども掛かるようになります。

子育ては、子どもの成長とともに、少しずつ楽になるイメージでしたが、孫育ては少し違います。心と体力にゆとりを持ち、体力や健康面で不安を感じたときには、断る勇気

を持ちましょう。親子三世代が楽しい時間を過ごすために一番大切なことは、祖父母が健康であること。無理をして、ケガや病気などしないように。また、2歳を過ぎると、口も達者になり、おねだり上手なうえに、わがままになってくるので、注意が必要です。



図の参考資料: 日本人筋肉量の加齢による特徴—加齢に伴う上半身と下半身の筋肉量の推移 谷本芳美ら 日老医誌 2010を改変

アドバイザー ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

地元の育G リレーコラム

平等に接するように気を付けて



今月の育G

天野 智子さん (57歳)
職業: 学習塾事務局長(KATEKYO学院)
住所: 市内時ヶ谷
孫: 男の子(5歳、11ヵ月)、女の子(4歳、9ヵ月)

思春期には手を焼いた娘たち2人がそれぞれ結婚し、孫まで産んでくれたことに感謝しかない。孫ができてから私自身も少しは丸くなったと感じている。特に4人の孫を比べたり、差別したりしないよう、「声の掛け方」「接し方」「買ってあげる物」が平等になるように気を付けている。また、娘たちの孫を見ていると「ちょっと厳しすぎるかな?」と感じる。しかし、その孫を受けている孫たちが周りの友達や大人との関係を自分なりに考えて行動しているのを見聞きすると、これでいいのだと思う。特に「欲しいものがある時だけ私と手をつなぐ」のは良い作戦だ…。

〜自慢の孫フォト〜



茉奈ちゃん、晃太郎くん
權(かい)くん、帆乃香ちゃん

藤枝市からの子育て情報

七夕飾りをかざろう ～親子で短冊に願いごとをかきませんか～

と き 7月4日(日)～6日(火) 10:00～12:30、13:00～16:00

対象 どなたでも 料金 無料

問合せ 藤枝おやこ館 電話:054-631-5780



藤枝おやこ館
webページ



感想募集中



こちらのQRコードへ
アクセスしご覧いただいた
感想をお寄せください♪